

marie claire

marieclairejapon.com

28th May, 2026
No.209

Yuriko
Yoshitaka

The Allure of Summer

夏のときめきを探して

気分が弾む

ポップな夏小物

Beauté大賞発表

本サービスを利用した営利目的の活動行為、
あるいは本サービスを通じて入手した情報を
複製、販売、出版その他
私的利用の範囲を超えて使用する行為の
一切を禁止します。

Contents



- 5 Welcome to marie claire /
- 6 Cover Story: Yuriko Yoshitaka /
- 8 Playful Luxe /
- 12 Style Picks: Urban Raffia /
- 13 Roger Vivier /
- 14 Loro Piana /
- 16 SPAIN UP YOUR LIFE /
- 18 Perlée in Motion /
- 20 Art: Her Art Prize 2026 /
- 21 Les Prix d'Excellence de la Beauté Marie Claire 2026 /
- 24 B.A /
- 26 Beauty: New Fragrances /
- 27 OMEGA, ALESSI /
- 31 News, shop list

COVER
 photo: Yusuke Miyazaki<SEPT>
 styling: Yusuke Arimoto<NANAKAINOURA>
 hair & make-up: Tomoko Okada<TRON>
 direction: Shiho Amano
 watch: OMEGA
 tops: pants: Stella McCartney

牡牛座taurus 4月20日→5月20日★自分を大切に扱うことを意識して。心地よきや豊かな気分がツキを呼ぶ。あなたの持つ審美眼が冴える時、生物の上質な買い物で自信を与え、運気を好転させてくれる予感。

牡羊座aries 3月21日→4月19日★6月は日々のコミュニケーションや情報のやり取りが活発になる時！目的を一つに絞るより同時に複数試してみるのが鍵深く考えすぎず、まずは気軽に始めてみることで流れが整う。

Welcome to marie claire vol.209

今 号がお手元に届く頃にはやや遅めの話題かもしれませんが、この原稿を書いている5月頭、SNSをはじめ友人とのチャットや会食の場まで各所で盛んに意見が交わされている、映画『ブラダを着た悪魔2』について少し。

メディア業界に携わる立場としては、紙媒体の苦境、コスト削減、アルゴリズム至上主義、コンプライアンスのあり方など、現在の社会情勢や市場状況のリアル過ぎる描写には、笑い事でもないような複雑な心境に。とはいえ、豪華な出演陣や実際のファッションウィークで撮影されたシーン、夢物語のようなストーリー展開は、気軽なエンターテインメントとして楽しみました。

人物の描かれ方やキャラクター設定にはさまざまな意見がありましたが、それはさておき、劇中で編集長のミランダが口にする“I do this because I love it.”というセリフが強く心に残りました。あれだけの地位や影響力を持ちながら、彼女を最後まで動かしているのは、名声でも承認でもなく、「好きだから」という極めて個人的な情熱。そこに、仕事を人生に変えてしまった人の妻みと孤独が滲んでいるように感じました。

引き際がわからないと葛藤しつつも、さらなる出世に執着するようなシーンも描かれています。ときに、純粋な「好き」は人を止まれなくするものです。好きだからこそ境

界が消え、仕事と人生が一体化して、「降りる」という選択が自分自身の消滅のように感じられてしまうのでしょうか。そういう意味では彼女は成功者というより、“自らの美意識に人生を飲み込まれた人”なのかもしれません。悲劇といえそうですが、自分が何を愛しているかを裏切らずに生きることは、幸せなことでもあると思うのです。

何を選び、何を選ばないか。どこまで削ぎ落とし、どこを残すか。その判断の積み重ねが、その人の輪郭になっていくもの。彼女は冷酷で、孤独で、周囲を傷つけますが、それでもなお人を惹きつけるのは、自分の感性を最後まで安易に手放さないから。時代の流れに惑わされながらも、最終的には自分の信じたものを選んでいきます。結局、何をしているかよりも、何を愛しているかの方が人を形作るのではないのでしょうか。

好きだから続ける。理解されなくても、孤独でも、それでも手放せない。その執着の中に、その人だけの輝きが生まれる。自分の感性を雑に扱わなかったからこそ、見える景色があるはず。

2026年5月28日



阿部はるひ
Haruhi Abe, marie claire 編集長

marie claire 2026年5月28日発行 第15巻 第5号(通巻209号)

発行人 Publisher:
安部順一 Jumichi Abe

編集長 Editor in Chief:
阿部はるひ Haruhi Abe

Executive Advisor, Global Affairs:
田居克人 Katsuto Tai

Senior Advisor:
宮智 泉 Izumi Miyachi

アートディレクター Art Director:
木村 裕治 Yuji Kimura

ビジネス スペシャリスト Business Specialist:
斉賀明宏 Akihiro Saiga

副編集長 Deputy editor:
大林理子 Riko Obayashi

編集部 Editorial Team:
高波麻奈美 Manami Takanami
岩崎芽衣 Mei Iwasaki

パリ特派員 Paris Correspondent:
須山佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:
木村 裕治 Yuji Kimura
佐藤 幹 Miki Sato

発行 Publication:
読売新聞東京本社
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
tel: 03-3216-8815

THE YOMIURI SHIMBUN

印刷 Printing:
共同印刷
KYODO PRINTING CO.,LTD.

本誌掲載の記事・写真、イラストの無断転載を禁じます。
※本紙に掲載されている商品の価格は
特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL

Executive Director:
Jean de Boisdeffre

International Deputy &
Finance Director:
Felix Droissart

International Brand Director:
Nicia Rodwell

Chief Content Officer:
Galia Loupan

Chief Digital Officer:
David Jullien

International Fashion &
Beauty Chief Editor:
Florence Deladrière

Senior International Brand Manager:
Céline Hananel

International Editorial Coordinator:
Marie Bazin

Global Partnerships / Media solutions:
Magali Riboud

(Agence Riboud)

Foreign right Commercial:
Thibaud le Paih

Licensing Manager:
Stephanie Ertzbischoff

Iconographer- Photo library:
Isabelle Teboul

©MARIE CLAIRE ALBUM 2026
©THE YOMIURI SHIMBUN 2026





(cover, P.7) 女性の華奢な手元にもしっくりなじむ、スマートなサイズの“シーマスター アクアテラ 30MM”。ステンレススチールに「オメガ」独自のムーンシャイン™ ゴールドがアクセントになったミニマルなデザインは、どんな着こなしにもマッチ。時計「シーマスター アクアテラ 30MM」[SS×ムーンシャイン™ ゴールド、ケース径30mm、自動巻き] ¥1,727,000(オメガ) トップス¥284,900 パンツ¥164,450(ともにステラ マッカートニー/ステラ マッカートニー ジャパン)

吉高由里子が「時」の先に見つめるもの Yuriko Yoshitaka

人々の心に刻み込まれる演技と自然体な魅力で唯一無二の存在感を放つ俳優・吉高由里子。2025年より「オメガ」のブランド アンバサダーを務めるなか、“時計の国”スイスを訪れ、時の真髄を解き明かす旅に出た。湧き上がる表現者としての想いや人生の指針について語る。

photos: Yusuke Miyazaki (SEPT) / styling: Yusuke Arimoto (NANAKAINOURA)
hair & make-up: Tomoko Okada (TRON) / interview & text: Masami Shimura
direction: Shiho Amano
SS=ステンレススチール

「marie claire TV」の取材(詳細はP.27)で「オメガ」の本拠地でもあるスイスに初めて行かれたそうですが、印象に残っている場所について教えてください。

それはやっぱり「オメガ」本社にある工房ですね。何となくわかっただけですが、これほどまでに時間をかけて作っていること、そして職人さんたちの集中力や気が遠くなるような細かい手作業に感銘を受けました。完成した美しさの裏にある努力や緻密な計算だけでなく、0から1を生み出す職人技を目の当たりにして、すごく貴重な経験ができました。

ご自身も作品づくりでは、0から1以上のものを生み出しているだけに、旅のなかで表現者としてインスピレーションを受けた瞬間もあったのでは？

私は人の言葉や表現を扱う職業ですが、真摯に仕事と向き合いながら作業をしている職人さんたちを見て、表面的ではなく感情が持つ繊細な部分まで丁寧に掘り下げていかなければいけないなと触発されました。

「オメガ」はオリンピックやNASAの月面着陸時に使用されるなど、高精度を追求した側面と、ファッション的な魅力がありますが、どのようなイメージをお持ちでしょうか。

多くの人が憧れるラグジュアリーな存在ではありますが、ただ華やかなだけではなく、実直なブランドだと思っています。そうでなければ、オリンピックのように誰かの人生を決める瞬間や宇宙での命にかかわる旅路のパートナーに選ばれることはないですよね。すごく信頼されているブランドである証拠だと思うので、美しさとストイックさが共存している時計だと感じています。

吉高さんにとって、時計とはどんな存在ですか？

時間は誰にでも平等ですが、時間の過ごし方は人によっても、環境によっても違いますよね。休みの日に何もせずに3時間経ってしまうこともあれば、朝から起きて「これだけたくさんのができた!」と思える日もあります。それこそすべて時計が

あるからこそ感じられること。そういう意味で、人の一喜一憂を握っている存在であり、人生に彩りを与えてくれるものと言えるのではないのでしょうか。時計があると、私の人生も30代から40代へ刻々と進んでいると実感します。

2006年に映画デビューをしてから20年の時が経ちましたが、ここまでを振り返って見たお気持ちをお聞かせください。

「あっという間だった」というひと言が最初に出てきますね。違う惑星にでもいたのではないかと思ってしまうくらい早かったです。ただ、それは「こうならなければいけない」という目標を掲げてやってきたわけではなく、変化を意識せずここまでできたからかもしれません。

ここまで続けてこられた理由やご自身を支えてきたものは何でしょうか。

いまだにわからないことは多いです。「できた」と思ったことがないからです。ただ、最近は10代や20代のときに比べて仕事に対する責任感や関わり方の濃度が変わってきた部分があり、周りから認められていることに喜びを感じる瞬間も増えました。俳優は定年がないので、タイムリミットがない分、これからは怖がらずに進んで行けたらいいなと思っています。

吉高さんの自分らしい生き方は多くの女性にとっても憧れですが、“人生の指針”としているような考え方があれば、教えてください。

私もときには現実逃避したくなる日もありますが、大人になって「自分ってこんなもんだよね」と思えるようになってから、楽になりました。だから、いまは悔しい経験も悲しい経験もあっていいんじゃないかなという気持ちでいます。あとは、「また会いたい」と思ってもらえる人でいたいですね。自分の機嫌は自分で取れる人間でもありたいですが、自分の扱いが上手な人は他人にも優しくなれると思うので、周囲の変化にも気付ける人になりたいと考えています。

吉高由里子
2006年、映画『紀子の食卓』でスクリーンデビュー。
08年に映画『蛇にピアス』で主演を務め、第32回日本アカデミー賞新人俳優賞と第51回ブルーリボン賞新人賞をダブル受賞。
24年にはNHK大河ドラマ「光る君へ」で紫式部/まひろを演じた。
近年のその他の主な出演作は、舞台『シャイニングな女たち』、ドラマ『星降る夜に』『風よ あらしよ』『最愛』など。
出演映画『黒牢城』が26年6月19日公開予定。

ダイヤモンドのエlegantな輝きが目を引く“トレゾア”で、リユクスな彩りを添えて。キルティングパターンがあしらわれたラッカー仕上げのカーフスキングダブルストラップが、印象的な手元を約束。時計“トレゾア” [SS×ダイヤモンド、ケース径26mm、クォーツ] ¥759,000(オメガ) シャツ ¥451,000[予定価格] パンツ[参考商品](ともにバレンシアガ/バレンシアガ クライアントサービス)



Playful Luxe

ポップ&ラグジュアリーな小物で夏を満喫

アクティブな季節を盛り上げるプレイフルな夏小物にクローズアップ!
スタイリングに取り入れるだけでリゾート気分が味わえる、彩り豊かなアイテムに注目。

photos: Shinmei (SEPT)
styling: Chie Atsumi (OTA OFFICE)
realization: Asaka Ikeda

LOUIS VUITTON

プレイフルなチャームに街中の視線を集中させて
ラタン素材で仕上げた“カブシーヌ”は、モノグラム デニムのフラップやレザーのハンドルで軽快な雰囲気。取り外し可能なチェーンストラップ付きなので、クロスボディやショルダーなど、着こなしに合わせてアレンジを。アイスクリーム形のチャームやテーブルテニス風のコインケースで遊び心をプラス。バッグ“カブシーヌ MINI” [W21×H13.6×D8cm] ¥1,034,000 コインケース“マッチ ポイント” [W9×H20×D2cm] ¥180,400 チャーム ¥183,700 (すべてルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス)



CHANEL

開放感あるビーチに映える
ヴィヴィッドなカラーリング
柔らかなレザーの表面にラフィア素材をあしらったアイコンックなチェーンバッグ。ストライプの鮮やかなトリコロールカラーと存在感あるビッグサイズでフレッシュな印象に。サンゴや貝殻をかたどったアクセサリーも、バッグとリンクするカラフルな色合いをセレクト。水色のサングラスをコーディネートして、存在感ある佇まいに。バッグ [W43×H28×D14cm] ¥1,643,400 ネックレス ¥743,600 ピアス ¥176,000 サングラス ¥102,300 (すべてシャネル/シャネル カスタマー ケア センター)

LOEWE

都会のブルサイドが似合う洗練を極めたナチュラル素材

丸みのあるフォルムに仕上げたショルダーバッグは、フォーチュンクッキーをかたどったもの。紐状のラフィアを編み込む伝統的なカヌティエ口技法で、波のような立体感を演出して。オーキッドカラーのサンダルにはコットンキャンバスを採用。カットアウトされたアッパーのアナグラムやハンドステッチのシームに熟練の職人技を感じる一足。バッグ「ロエベ スイグ」[W35×H22×D11cm] ¥270,600 チャーム ¥90,200 サンダル [H0.5cm] ¥146,300 (すべてロエベ/ロエベ ジャパン クライアントサービス)



DIOR

レディライクな小物で過ごす、避暑地での優雅なひととき

「カナージュ」モチーフが浮かび上がるラフィアエフェクトの「ディオール ブックトート」は、クロシェ編みの「ビー(蜂)」モチーフに愛らしさを感じるデザイン。ストラップをつけてクロスボディにすることも可能。タータンチェックのスリングバックや太めのグログランリボンが目玉のストローハットで、クラシカル&エレガントな佇まいに。バッグ「ディオール ブックトート」[W20.5×H16×D7cm・ストラップ付き] ¥470,000 帽子 ¥155,000 靴 [H4cm] ¥180,000 サングラス ¥86,000 (すべてディオール/クリスチャン ディオール)



MIU MIU

大地の色彩を軽やかに纏うレトロ&モードなデザイン

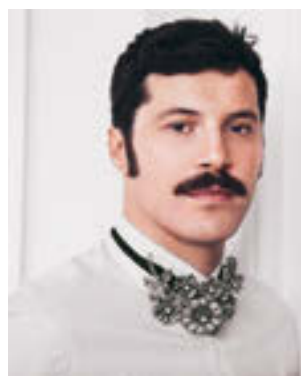
色とりどりのラフィア風素材を編み込み、ブランドロゴを利かせたトートバッグは、大容量と軽量感を兼ね備えた使い勝手のよさが魅力。ナッパレザーにエイジング加工を施したブラウンのフィッシュマンサンダルや、厚手のコットン素材で仕立てたドリルハットを合わせて、リラックス感あるスタイリングに。トートバッグ [W32×H41cm] ¥247,500 サンダル ¥176,000 帽子 ¥123,200 [すべて予定価格] (すべてミュウミュウ/ミュウミュウ クライアントサービス)

Roger Vivier

「ロジェ ヴィヴィエ」からオーダーメイドコレクションが登場 “アトリエ アニマリエ”という芸術

「ロジェ ヴィヴィエ」が発表したピエス ユニーク コレクション「アトリエ アニマリエ」。実験精神と卓越したサヴォアフェールを融合させ、バッグとシューズを生み出す背景と哲学を、デザイナーの言葉から解き明かす。

photos: ©Roger Vivier
interview & text: Aika Kawada



Gherardo Felloni
ゲラルド・フェローニ
「ロジェ ヴィヴィエ」クリエイティブ・ディレクター
イタリア出身。幼少期から靴づくりに親しみ、「ヘルムート・ラング」「ミュウミュウ」「プラダ」「ディオール」を経て、2018年に「ロジェ ヴィヴィエ」のクリエイティブ・ディレクターに就任。独自の視点で装飾性と色彩を用い、現代的なエレガンスを表現する。

ト スカーナの靴職人の家庭で育ち、19歳になった頃にはシューズデザイナーに必要なノウハウをすでに身につけていたというゲラルド・フェローニ。「プラダ」等で経験を積み、ファッションへの情熱が“シューズデザイナー”として実を結んだという。「デザイナーは世の中で起きていることを“代弁”する存在」だという彼は、さまざまなインスピレーションを、デザインや色、装飾、フォルムへと昇華する。「自然界の有機的なモチーフを引用しますが、現実とかけ離れた色彩、羽根やスパンコール、ストーンの組み合わせによる“意外性”で現代的な要素を加

えています。一方で、オペラや映画から得た、物語性、身体が自然と動き出すようなエモーションも大切。それらが与えてくれる感情をデザインに込めています」。数ある彼の好きな作品の中でも特に気に入りが、オペラはロッシーニの『シンデレラ』、映画は『永遠に美しく…』(1992)だというも頷ける。

一点もののコレクション「アトリエ アニマリエ」では、量産とは異なる価値を追求する。「何百万個も複製されることのない、世界で一つだけ存在するオブジェクトに取り組みたかったんです。改めて職人たちと向き合い、スケッチを持って工房に行き、何度も試作を重ねて完成させます。一点ものの面白さは、制作のプロセスが極めて直接的で自由なこと。私が触れて作り上げたバッグが、そのまま顧客のみなさまのワードローブに届く。だからこそ純粋に作ることに集中できるんです」

ブランドの歴史をまとめた書籍の刊行についても尋ねてみた。「ロジェ・ヴィヴィエ本人は数多くのものを生み出し、ファッションを変革しました。また、ブランドが美しい過去を持ちながら今も息づき、未来へ続くことを新しい世代に伝えたい。こうした思いを伝えるために、本という媒体は最も重要な役割を果たしていると言えるでしょう」。このような本に自分が関わったことが誇らしいと語った。



1. PARADIS NOIR (パラディ・ノール) サテン地に黒いクリスタルが輝く幻想的なアニマリエ作品。輪郭を縁取っているのは羽根。着想源は、1987年にパリ装飾美術館での展覧会のためにムッシュ・ヴィヴィエがデザインしたシューズ。模様は自然界のものではなく、メゾンが想像した「マキア(斑点模様)」
2. PORTRAIT DU JAGUAR (ポートレ・デュ・ジャガー) ムッシュ・ヴィヴィエが手がけたレオパード柄をイメージ。手書きで模様を描いた後、複数の職人が刺繍を施した
3. TIGRESSE FOLLE (ティグレス・フォル) 鮮やかなフェュージャのサテン地をベースに多色の刺繍とフリンジでタイガーを描いた作品。3作品、いずれも制作時間は70時間に及ぶ
4. Rizzoli 社より刊行された書籍「Roger Vivier: Heritage and Imagination」。『アトリエ アニマリエ』と同時に発表された



marieclairejapon.com

marie claire
STYLE PICKS



蟹座 Cancer 6月21日→7月22日★カを振り絞って頑張るよりも、流れに委ねて進んでいくことが活性化に。気づいたら関わらなくなっていたものには無理に抗わずに、自然な流れに身を任せて内側を充電していくこと。

Urban Raffia 街に映える、洗練のラフィア小物

ナチュラルな素材感にモードなエッセンスを重ね、日常のスタイルにも溶け込むモダンなラフィア小物をさらに厳選してラインナップ。リゾートのムードを纏った抜け感とエレガンスを兼ね備えたアイテムで夏の装いを先取り。

styling: Natsumi Sato
text: Miyuki Kikuchi

1. Celine 優雅に広がるブリムがエレガントなラフィアハットは、大胆に配した“C”モチーフがアイコンック。夏の装いに軽やかな存在感と華やきを添えて。帽子¥126,500[予定価格] (セリーヌ/セリーヌ ジャパン) 2. Fendi ミニサイズながら、スマホ、財布、鍵、リップなどが収納できる容量がタウンユースにピッタリ。シルヴィア・フェンディの愛犬“ITO”にインスピレーションを得たチャームをONしてリゾートのムードを漂わせて。バッグ“バイザ ウェイ ソフトミニ” [W20×H12×D9cm] ¥290,400、チャーム¥141,900 (フェンディ/フェンディ ジャパン) 3. Balenciaga ラフィア風素材とアリーナラムスキンのMIXが軽やかさとエッジを両立。編み込みハンドルとショルダーストラップで持ち方も自在に。バッグ“ル・シティ バッグ スモール” [W30×H20.5×D10.5cm] ¥367,400 [予定価格] (伊勢丹新宿店本館1階、阪急うめだ本店限定) (バレンシアガ/バレンシアガ クライアントサービス) 4. Prada 上品な織りと端正なディテールが際立つバリエーナ。柔らかなレザーとラフィアのコンビが軽やかな表情を生み、華奢なストラップのアクセントが足元を優雅に演出。靴 [H0.5cm] ¥170,500 [予定価格] (プラダ/プラダ クライアントサービス) 5. Givenchy by Sarah Burton スポンジラフィアを使用したアイコンックなヴァニティーバッグ。メタルチェーン付きでどんなシーンにもマッチ。バッグ“アンティゴナ ヴァニティ” [W18.5×H12×D8cm] ¥233,200 (ジバンシイ by サラ・バートン/ジバンシイ ジャパン) 6. Ferragamo 手織りのラフィアとしなやかなキッドスキンをミックス。ガンチーニ・バックルをあしらった幅広ストラップは足元を美しく引き立てるよう緻密に設計。靴 [H5.5cm] ¥137,500 (フェラガモ/フェラガモ ジャパン) 7. Jimmy Choo ハンドフィニッシュのフリンジをあしらったアッパーが上品なフラットサンダル。ソフトなインソールが都会のアスファルトにも負けない快適な履き心地を叶えてくれる。靴 ¥88,000 (ジミー チュウ) 8. The Row 職人の手により丁寧に編み上げられたラフィアが穏やかな存在感を放つトートバッグ。肩掛けしやすいロングハンドルと広い開口部、丸みのあるフォルムが日常に寄り添いながらさりげないラグジュアリーを醸して。バッグ“エステルトゥー” [W24×H24×D19cm] ¥234,300 (ザ・ロウ/ザ・ロウ ジャパン) 9. Max Mara コントラストの利いたひし形モチーフが際立つベルト。ウエストラインを美しくマークし、軽やかな素材感でサマースタイルに涼しげなニュアンスをプラス。ベルト ¥93,500 (マックスマラ/マックスマラ ジャパン)

双子座 Gemini 5月21日→6月20日★新しい自分のスタイルを打ち出すのに最適な時。6月29日、30日からは火星、水星逆行の影響を受けやすい流れ。無理な決断や言葉の行き違いには気を付けて過剰なことを意識して。

獅子座 Leo 7月23日→8月24日★趣味や興味が共通する人が集まるところで人脈を広げていくこと。パワーストーンが違う人たちの会話から未来のビジョンを刺激して今後の発展に繋がるヒントをもたせつけてくれそう。



豊かな大地が生む 最高品質の メリノウール

最高の遺伝子を持つメリノ羊と飼育に適した環境という2つの大きな強みを持つ国がオーストラリアとニュージーランド。それらを武器に、この地域のブリーダーたちは、最高品質の羊毛の生産に長年、注力をしてきた。その中でも「ロロ・ピアーナ・レコード・ベイル賞」の参加条件を満たす牧場はごくわずか。(上) 緑が美しい広大な牧草地を有するオーストラリアの牧場 (下) 山に囲まれたダイナミックな自然の中で放牧を行うニュージーランドの牧場



驚異的な細さの 希少ウールに宿る ブリーダーの情熱

今回「ロロ・ピアーナ・レコード・ベイル賞」を受賞したオーストラリアのピレニーズ・パーク牧場は、10.4ミクロンのメリノウール繊維を92kg生産。ニュージーランドのアーンズクルー牧場は、11.2ミクロンのメリノウール繊維を91kg生産した。ピレニーズ・パーク牧場は2023年に10.2ミクロンという驚異的な細さで世界記録を樹立している



選ばれし糸は 究極の肌触りを叶えた 生地、ウェアへ

「ロロ・ピアーナ・レコード・ベイル賞」を受賞した原毛は特別なウェアに仕立てられ、最も目の肥えた愛好家のみを提供される。ウェアのラベルには採取された年、原産地、繊維のミクロンなどのトレースabilityが記録される。「レコード・ベイル賞」は世界最高品質のウールを調達するというメソンの情熱と献身の証だ



Loro Piana 世界最高峰のメリノウールを讃える 第27回「ロロ・ピアーナ・レコード・ベイル賞」発表

素材への飽くなき探求で知られるイタリア発のラグジュアリーメゾン「ロロ・ピアーナ」が世界最高峰のメリノウール生産者を讃えるため1997年に創設した「ロロ・ピアーナ・レコード・ベイル賞」。第27回を迎えたこの賞の授賞式が、今春、東京で開催された。

text: Tomoko Kawakami



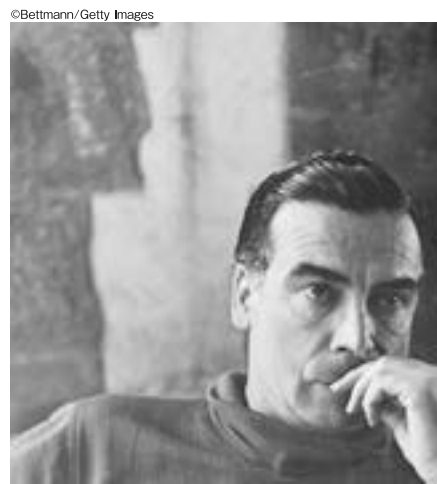
イタリアが誇る最高峰のラグジュアリーメゾン「ロロ・ピアーナ」。1924年の創業以来、妥協のない素材へのこだわりを貫いてきたメゾンが、毎年世界で最も細いメリノウールを生産したブリーダーを讃える「レコード・ベイル賞」を創設したのは1997年のこと。そのきっかけは、創業家一族のピエール・ルイジ・ロロ・ピアーナと、ニュージーランドの伝説的ブリーダー、ドナルド・バーネットとの出会いだった。繊維の細さを真摯に追い続ける彼の姿勢に深く共鳴したピエール・ルイジが、その情熱と卓越した技術を讃えるため、この賞を立ち上げた。

人の髪の毛の太さは、およそ70ミクロン。「ロロ・ピアーナ」が今年、世界最高品質として認めたウールはなんと10ミクロン台だ。繊維の細さが最初の記録から30%以上も向上しているのは、ひとえにブリーダーたちの長年の献身と努力があるからこそ。オーストラリアとニュージーランドでも参加資格を満たせる牧場はわずか、想像を絶する細さのウールを90kg以上生産する、その条件自体がすでに難関なのだ。

今年の授賞式とガラディナーは、4月1日、東京

国立博物館・表慶館で開かれた。明治期の面影を残す石造りの空間に、建築家、パレリーナ、工芸家、アート関係者など各界のゲストが集い、遠く南半球の牧草地で生まれた素晴らしい素材に賛辞を贈った。2025年の受賞はオーストラリアのピレニーズ・パーク牧場と、ニュージーランドのアーンズクルー牧場の2牧場。受賞した原毛は唯一無二のウェアに仕立てられ、限られた特別な顧客のみに提供される。また、コンテストに出品されたすべてのベイル(ウールの原毛を収納する袋)は「ロロ・ピアーナ」が買い取り、「ザ・ギフト・オブ・キングス®」のウェアとして生まれ変わる。スペイン王室が同盟を結ぶため、メリノ羊のつがいも他国の君主に贈っていた伝統に由来するその名の通り、軽く、しなやかで、体温に寄り添う素材だ。重量の最大35%の水分を吸収するため、肌触りがさらりとしているのも特徴だ。

1.東京国立博物館・表慶館のクラシカルな空間に、「ロロ・ピアーナ」の最高品質の原毛を並べた授賞式会場。記録的な細さと高い品質を誇る「レコード・ベイル」を、美術的インスタレーションとして可視化した展示を行った。2.2025年の受賞者が集合。(左から)ピレニーズ・パーク牧場のロバート、ブラッドリー&パメラ・サンドラント、「ロロ・ピアーナ」CEOのフレデリック・アルノー、アーンズクルー牧場のアマンダ&ダンカン・キャンベル 3.会場では受賞者や多彩なゲストを招き、ガラディナーも行われた



2 モード史を彩る、 スペイン生まれの天才たち

〈左〉〈中〉20世紀最高のデザイナーと称されるクリストバル・バレンシアガは、スペイン・バスク地方の生まれ。パリに渡り、建築的なシルエットと革新的なカッティングでオートクチュールの頂点を極めた。「私たち全員のマスター」とクリスチャン・ディオールに言わしめたその功績は、今も世界中のデザイナーに受け継がれている。〈右〉カナリア諸島出身のマノロ・ブランニコもまた、ロンドンを拠点に靴の概念を塗り替えた存在。スペインという豊かな土壌が育てた美意識が、世界のファッション史を動かした

3

スペインと日本を繋ぐ ファッションの架け橋

マドリッド出身のデザイナー、シビラ・ソロンドが1983年にスタートしたブランド「シビラ」。有機的なラインと上質な素材使いで、日本では1990年代から社会現象とも言えるほどのブームを巻き起こした。ライセンスビジネスでも大きな成功を取め、今も根強いファンを持つ。トレンドに左右されない普遍的なデザインと、着る人の個性を引き立てるシルエットは、スペインのファッションが持つ本質的な魅力そのもの。日本とスペインのファッションを繋ぐ架け橋について語るには欠かせないブランドだ



4

ビヨンセも虜に、 スペイン新世代の存在感

スペインの今を体現するブランドに世界中から熱い視線が集まっている。〈左〉アlicant出身のデザイナーが手掛ける「ファン・ヴィダル」は、女性の強さと官能性を精緻な技術で表現。ヴォーグ誌「Who's On Next」賞などを受賞し、国内外で高い評価を受ける。〈右〉コルドバ出身のデザイナー、アレハンドロ・ゴメス・パロモ。彼が2016年に立ち上げたブランド「パロモ スペイン」は、アンダルシアのバロック的叙情性とロンドン仕込みの前衛性が混ざり合う唯一無二の存在。ビヨンセ、ハリー・スタイルズ、ロザリアが着用し、2024年にはスペイン国家ファッションデザイン賞も受賞



SPAIN UP YOUR LIFE

多様な美意識が世界を魅了する スペインファッションの真価

輸出規模年間350億ユーロを超え、今やヨーロッパ屈指のファッション大国となったスペイン。ラグジュアリーからアクセシブルまで、幅広いレンジのブランドが世界で存在感を放っている。そんなスペインファッションの懐の深さは、他都市にはない、大きな魅力の一つだ。

text: Tomoko Kawakami

「バレンシアガ」を生み、「ZARA」を世界に広め、そして今、「パロモ スペイン」がビヨンセやハリー・スタイルズを虜にしている。スペインのファッションは、いつの時代も控えめながら確実に力強く世界を動かしてきた。その輸出規模は年間350億ユーロを超え、2年連続で過去最高を更新。ヨーロッパの主要国と並び、ファッション革新国の一つとして、いま改めてその存在感を世界に示している。

1846年創業の「ロエベ」は、今もマドリッドに工房を持ち、精緻なレザーワークを守り続けている。リアーナがスーパーボウルの華やかなステージの衣装として選んだのも、このブランドだった。「バレンシアガ」や「マノロ・ブランニコ」がパリやロンドンで才能を開花させた一方、「ロエベ」はスペインに根を張りながら世界のラグジュアリー市場の頂点へと上り詰めている。クワイエット・ラグジュアリーへの関心が高まる昨今、何世紀にもわたって受け継がれてきたクラフツマンシップの価値が再び、称賛を集めている。

靴もまた、スペインが世界に誇る産業の一つ。職人技と素材への敬意が今も生きる産地で丁寧に作られた靴は、快適さとデザイン性を兼ね備え、世界の厳しい市場で高い評価を得ている。モデルのカイア ガーバー、ブラックピンクのリサが愛用する「アロハス」や、モナコのアレクサンドラ 王女などのロイヤルたちも好む「フラベルス」などの人気ぶりは、スペインの靴づくりが持つ底力の表れだ。

日本とスペインの縁も深い。1990年代から日本で一大ブームを巻き起こした「シビラ」も、スペイン・マドリッド出身のデザイナーが生み出したブランドだ。さらに「ZARA」や「MANGO」は、「ファッション

を誰もが楽しめるものへ」という哲学で日本のみならず世界を席卷。スペインの繊維産業の生産力を背景に、流行を素早く、手が届く価格で提供することを可能にしている。同時に、衣料業界が抱える環境問題に向き合いながら、循環型ファッションへの取り組みを進めていることでも知られている。ハイエンドとアクセシブル、伝統と革新、デザイン性と技術……異なる要素をすべて網羅しながら、どれも疎かにはしない、それがスペインファッションのDNAだ。

そしていま、最も目が離せないのが「ファン・ヴィダル」や「パロモ スペイン」「デ・ドゥエ」を始めとした多様な新世代デザイナーの台頭だ。彼らはそれぞれまったく異なるアプローチで、世界へクリエイションの発信を続け、スペインファッションの「今」を雄弁に語っている。

フランスのエレガンス、イタリアの洗練、そしてイギリスのストリート感……。個性が際立つヨーロッパの中で、スペインは、振り幅の広い誠実なもの作りと、確かな技術に裏打ちされた創造性によってその存在感を増している。

1

レザーから生まれた スペインの至高「ロエベ」

1846年、マドリッドで革職人たちの工房として誕生した「ロエベ」。180年以上にわたり受け継がれてきた精緻なレザーワークを核として常に進化を続けている。現代アートとクラフツマンシップを融合させた独自の世界観で、いまや世界中が注目するラグジュアリーハウスの一つに。2025年からは、ニューヨーク発のデュオ、「プロエンザ スクーラー」の創設者ジャック・マッコローとラザロ・ヘルナンデスを新たなクリエイティブ・ディレクターに迎え、新章へと歩みを進めている。〈右〉革新的なクラフトとレザーの技芸を駆使して、可能性の限界を追求した2026FWコレクション





宝石が流れるようなラインを描く
眩い煌めきに満ちた新作リング

ひとつひとつ丁寧に磨き上げられた丸みのあるゴールドビーズがドラマティックな光沢を放つ新作リング。3連のゴールドビーズにダイヤモンドやカラージュエムストーンを配することで、幾何学的な模様浮かび上がる仕上がり。一本だけを身につけたり異なるカラーを重ねつけたりして、自分らしくアレンジを楽しみたい。(上から)リング「ベルレ クルール」[YG×サファイア] ¥1,056,000 「ベルレ ダイヤモンド」[WG×ダイヤモンド] ¥1,320,000 「ベルレ ダイヤモンド」[RG×ダイヤモンド] ¥1,240,800 「ベルレ クルール」[RG×ルビー] ¥1,491,600 「ベルレ ダイヤモンド」[YG×ダイヤモンド] ¥1,240,800 「ベルレ クルール」[YG×エメラルド] ¥1,544,400 (すべてヴァン クリーフ&アーペル/ヴァン クリーフ&アーペル デスク)

エレガントな装飾に息づく卓越したクラフトマンシップ

「ヴァン クリーフ&アーペル」の歴史と共に進化し続けるゴールドビーズは、1920年代以降、「ベルレ」をはじめとするあらゆる作品に用いられてきたメゾンを象徴する装飾要素。吸い込まれるように美しい艶やかな光沢は、独自の技法と職人同士の連携により生み出されている。例えばロストワックス 鑄造技法を用いて形作られたビーズは、宝飾職人がハンドクラフトでひとつひとつ入念に整えることで、どこから見ても美しいフォルムを実現。幾度にも及ぶ研磨を経て、

強い光を放つ球体に仕上げている。またセッティングする宝石は、ゴールドビーズとの相乗効果を計算して厳選。ダイヤモンドはカラー D~F、クラリティ IF~VVSまでの最高グレードのみが採用されており、ミザージュール技法により輝きを増幅。ミラーポリッシュ加工を最終工程で全面に施すことで、圧倒的な輝きを纏ったジュエリーに。エレガンスとモダンテイが融合するゴールドビーズには、メゾンの伝統と美学が息づいている。



(右)最大3石まで接近して留めることができるネイルセッティングで貴石を固定。貴石同士を密着させることで輝きを際立たせて (左)職人の手で細部まで丁寧に研磨を繰り返して艶やかに

Van Cleef & Arpels Perlée Pop-up
“ベルレ”のポップアップイベントを開催

6月2日(火)まで、伊勢丹新宿本館1階 ザ・ステージにて、“ベルレ”コレクションの魅力を感じることができるポップアップイベントを開催中。フランス人アーティストのアーサー・ホフナーによる彫刻的なインスタレーションの中を散策しながら、遊び心溢れる“ベルレ”の世界観を堪能して。

—
ヴァン クリーフ&アーペル ベルレ ポップアップ
期間: 6月2日(火)まで
場所: 伊勢丹新宿本館1階 ザ・ステージ

優美な手元を演出する
洗練のレイヤードスタイル

光を受けて煌めくゴールドビーズが印象的な“ベルレ”。異なるデザインや色違いのゴールドをスタッピングすることで、いっそう存在感ある手元に。右手/リング(人差し指・指先から) “ベルレ スウィートクローバー” [YG×ダイヤモンド] ¥1,399,200 “ベルレ ダイヤモンド” [WG×ダイヤモンド] ¥1,320,000 (中指) “ベルレ ダイヤモンド” [YG×ダイヤモンド] ¥1,240,800 (薬指) “ベルレ ダイヤモンド” [RG×ダイヤモンド] ¥1,240,800 プレスレット(手先側から) “ベルレ シニアチュール” [RG] ¥1,293,600 “ベルレ スウィートクローバー” [WG×ダイヤモンド] ¥3,366,000 左手/リング “ベルレ ダイヤモンド デュオ” [YG×ダイヤモンド] ¥1,768,800 プレスレット(手先側から) “ベルレ シニアチュール” [WG] ¥1,372,800 “ベルレ クローバー” [YG×ダイヤモンド] ¥5,293,200 (すべてヴァン クリーフ&アーペル/ヴァン クリーフ&アーペル デスク) ブルオーバー ¥92,950 (トータル/トータル クライアントサービス) パンツ(スタイリスト私物)

Perlée in Motion
「ヴァン クリーフ&アーペル」の職人技が
艶やかなゴールドビーズに宿る
“ベルレ”が奏でる
光のシンフォニー

リズムカルに連なるゴールドビーズが幻想的な輝きを放つ、メゾンのアイコン的なコレクション“ベルレ”。重ねるほどに多彩な表情が浮かび上がる、クチュール感あるジュエリーの魅力をチェック。

photos: Masanori Akao (whiteSTOUT)
hair & make-up: Ryoko Shimonagata
nail: Ayaka Tanaka
styling: Chie Atsumi (OTA OFFICE)
model: Dani (DONNA)
realization: Asaka Ikeda
YG=イエローゴールド、WG=ホワイトゴールド、RG=ローズゴールド

Her Art Prize 2026

「Her Art Prize」第2回の受賞者、エルサ・サアル 女性の身体と欲望を追求

エルサ・サアルは、女性の身体や欲望をテーマに、セラミックの可能性を追求してきたフランス人アーティストだ。『マリ・クレール』仏版と「Art Paris」が、「ブシュロン」の支援のもと創設した「Her Art Prize」の第2回受賞者に選ばれ、その自由で力強い表現が評価されている。

photo: Pamela Tulizo
interview & text: Marion Vignal



エルサ・サアルの作品。(左)「Dancing Twins」(2021) (右)「Cow-boy cyanophile 31」(2023)

「Her Art Prize」は、『marie claire』仏版とパリで開催される国際的な現代アートフェア「Art Paris」が主催し、フランスを代表するジュエラー「ブシュロン」が支援するアートアワード。現代アートにおける女性アーティストの活躍を後押しし、その存在を可視化することを目的とし、昨年設立された。第2回となった今年は、フランス、ドイツ、オーストラリア、ボリビア、ナイジェリア、イラン、チリ、インド、南アフリカなど多様な文化的背景を持つ12名がファイナリストに選出。パリのグラン・パレで4月に開催されたアートフェア会期中に、彼女たちの作品が展示された。審査員は文化・クリエイション分野の専門家で構成され、今年は俳優でありアーティストでもあるルイーゼ・ブルゴワンが審査委員長を務めた。

ファイナリストの中から、第2回の「Her Art Prize」を受賞したのは、フランス出身のセラミックアーティスト、エルサ・サアル。エコール・デ・ボザール(パリ国立高等美術学校)を卒業した2000年代以降、彼女は一貫して土という素材に向き合ってきた。こね、引き伸ばし、焼成し、釉薬で覆うというシンプルな工程を

通じて、自らの手で制作のすべてをコントロールできるセラミックの特性を生かし、自由で自立した表現を追求している。彼女いわく、粘土はすでに一つの身体であり、無限の探求の土台なのだという。その作風の転機となったのは、父の死と第2子出産直後に、長年勤めていた美術学校の職を理由なく失った経験だった。この出来事に強い衝撃を受けた彼女は、フェミニズムへの意識を深め、「公共空間の中心に女性の存在を取り戻し、ジェンダーのヒエラルキーを揺さぶりたい」と考えるようになったという。2012年にはその思いを体現するモニュメンタルな噴水作品を発表し、女性の身体を大胆に象徴化した表現で、セラミックを装飾の領域から政治性を帯びたものへと押し広げた。

以降、彼女の作品では乳房や女性器といったモチーフが増え、さまざまな表現を通して既存のジェンダー観を揺さぶっていく。その表現は、ときにユーモ

アを感じさせるような軽やかさを帯び、固定化された身体イメージを解放する力を持つ。また、美術史へのまなざしも重要な要素であり、カリフォルニアのアーティスト、ケン・ブライスへのオマージュとして、有機的で感覚的なフォルムを発展させてきたほか、新たな釉薬技法によって赤らむ肌や果実の内側を思わせる質感を生み出している。

さらに近年では、女性器の構造模型を初めて見た際の衝撃をきっかけに造形を進展させている。彼女は「身体そのものではなく、身体の“感覚”を表現している」と語り、フェミニズムへの意識は、活動家たちとの集団的な運動の中で育まれたという。セラミックに恍惚的で挑発的な息吹を吹き込む彼女の作品は、現代における身体表現とフェミニズムの新たな地平を切り開いている。



「Her Art Prize」賞を受賞したセラミックアーティスト、エルサ・サアル。パリにある彼女のスタジオにて

天秤座 Libra 9月23日→10月22日★慣れ親しんだ日常の習慣から抜け出して自分の世界を外側に広げていくこと。周りと足並みを揃えるより自分の興味を指し示す方向に動いてみるのが鍵。遠く離れた場所ほど、ツキを呼ぶ。

2026年マリ・クレールボーテ大賞 「インターナショナル賞」審査員

- フランス審査員
 - オレリー・ランビヨン ●「マリ・クレール フランス」編集長 / 審査員長
 - エマニュエル・ランヌ ●「コスメポリタン」
 - ジェルトリユード・ゲドン ●「アヴァンタージュ」
 - ジュスティニス・ヴオス ●「ヴォワシ」
 - ヴァルジニー・ド・タルレ ●「ファミ・アクチュエル」
 - ソフィー・ミシャール ●「ヴェルシオン・フェミナ」
 - マカリ・ペルタン ●「ビバ」
 - モニック・ル・ドルデック ●心理学者
 - ヴァランティニス・パトリ ●ジャーナリスト、作家
 - ロランス・オヴァール ●「ヌメロ」
 - リリ・バーベリー ●作家、「Substack」のニュースレターおよび「liberberry.com」のクリエイター
 - マム・ンディアイ ●Webマガジン「ビューティリッシュ」創設者
 - ポーリーヌ・カステラーニ ●「ル・フィガロ」

- 国際審査員
 - ハンナ・バクスター ●「マリ・クレール アメリカ」
 - サリー・ハンウィック ●「マリ・クレール オーストラリア」
 - エスタ・ブラコケファロウ ●「マリ・クレール キリシヤ」
 - ジュリアーナ・キユリー ●「マリ・クレール ブラジル」
 - ロッチェ・ウインター ●「マリ・クレール イギリス」
 - キム・ギョンジュ ●「マリ・クレール 韓国」
 - ミケラ・モック ●「マリ・クレール イタリア」
 - マゲダレナ・フライ ●「マリ・クレール スペイン」
 - シモーネ・チェン ●「マリ・クレール 中国」
 - サラ・ラシード ●「マリ・クレール アラビア」
 - キム・ド・クレヌ ●「マリ・クレール ベルギー」
 - フェルナンド・ゴメス・ドセナ ●「マリ・クレール アルゼンチン」
 - マバル・ノイマン ●「マリ・クレール ドイツ」
 - アリス・シエ ●「マリ・クレール 台湾」
 - デニス・エセイモクモ ●「マリ・クレール ナイジェリア」

「日本賞」審査員

- 倉田真由美 ●美容ジャーナリスト
 - 35年以上のキャリアを持つ美容ジャーナリストの草分け的存在。女性誌の美容ページや新聞コラムで執筆の傍ら、美容やエイジングケアにまつわる講演などで活躍。marieclairejapon.comで「倉田真由美のBeauty Life」を連載中。

松本千登世

- エディター / ライター
 - 雑誌やWEB、広告を中心に、美容記事やインタビュー記事の編集・ライティング、エッセイ執筆など、幅広く活動。自ら設立した出版レーベル、BOOK212より絵本「ピンクのカラス」を刊行。英語版、フランス語版もある。

宇野ナミコ

- 美容ライター
 - ライター歴25年以上。雑誌やWEB、広告などで美容記事を執筆。スキンケアからヘアケアに至るまで幅広い分野を精力的に取材し、わかりやすい文章にも定評がある。

石井美保

- 美容家
 - 麻布十番にあるトータルビューティサロン「Riche」オーナー。エイジレスな美貌と、美容に関する深い知識を活かし、多方面で活躍中。

松井里加

- メイクアップアーティスト
 - ニューヨークで活躍し、2006年に帰国。広告やモード誌、セレクトブティックのメイクを担当するほか、ブランドのコンサルティングも行う。2022年よりスキンケアブランド「SELALY」を手がける。

水井真理子

- トータルビューティアドバイザー
 - エステティシアン経験からスキンケアアドバイス、コスメの選び方など幅広い年代の雑誌やWEBで活躍中。

佐野桐子

- ビューティエディター / ライター
 - ファッション誌、美容誌の編集を経て独立。各メディアで美容記事を中心に、企画、取材、執筆を行う。健康的で心地よい美容法に関心があり、植物療法士の資格を持つ。

2026年

マリ・クレールボーテ大賞発表!

Les Prix d'Excellence de la Beauté Marie Claire

2026

世界中に数あるコスメ大賞の先駆けとされ、コスメ業界のアカデミー賞とも称されている「マリ・クレールボーテ大賞」。記念すべき第40回を迎えた今回、世界各国から集まったビューティジャーナリストやビューティエキスパートによる審査員が、2025年に発売された数百点に及ぶ新作コスメを厳正に審査。イノベーション(革新性)、テクスチャー、デザイン面から「インターナショナル賞」と「フランス国内賞」が選出された。次ページでは2026年3月号『マリ・クレール フランス』で発表された「インターナショナル賞」の一部をピックアップしてお届け。さらに、日本の審査員により選出された「日本賞」もご紹介します。

乙女座 Virgo 8月23日→9月22日★6月前半は頼まれごとが増え、今までやってきたことに確かな手応えを感じやすい流れ。成果が出やすい時だけに完璧主義が足かせにならないようにまずは挑戦してみてください。

蠍座 Scorpio 10月23日→11月21日★見ぬ振りをしてきたものを向き合おうと活性化し、我論を押し進め、また大丈夫かもと無理を続けてしまつことに要注意。特に月末は過去の関係や終わらないことが再浮上してくる人も。

Prix Japon

各国の『マリ・クレール』でも本国に倣い、独自の審査団を設け2025年の新製品を対象に、ナショナル賞を選定。「日本賞」に輝いたのはこの3製品。

photo: SINMEI (SEPT)

THREE

スリー
エッセンシャルセツ
ピュリアイジング シャンプー
同 モイスチャライジング トリートメント
ヘアケア賞

香りで浄化しながら、頭皮と髪をリセット。濃密泡のシャンプーと髪の悩みや理想で選ぶ美容液発想のトリートメント。日々蓄積されるノイズを芳香でオフするという、新しいバスタイム習慣としても支持された。
審査員コメント●「頭皮も髪も余計なものを浄化したようにさらさらと揺れる心地よさに」(松本) ●「度れた日に無意識に手が伸びるヘアケア。ハーバルな香りに包まれて、1日のストレスまでも手放せそう」(宇野) ●「髪と頭皮にいいことしている感覚に!」(倉田) ●「精油の香りとめらかな泡立ちが副交感神経を高めて、優しくしっとり心も頭皮も癒される」(松井) ●「頭皮と髪を同時にケアし、しなやかなうるおいとまとまりのある美髪に」(水井)

エッセンシャルセツ ピュリアイジング
シャンプー 300mL ¥4,180
同 モイスチャライジング トリートメント
190g ¥4,400 /ともにTHREE

DIOR

ディオール
ディオール アディクト リップ グロウ バター
メイクアップ賞

ヘプチド^{®1}とセラミド^{®2}を配合したフォーミュラがトリートメント効果を発揮。ジュシーな発色と輝きを叶えながら、うるおいで唇を満たしてくれる。遊び心に溢れたチャームも評判に。

※1パルミチルヘキサペプチド-12 (保湿成分)
※2 セラミドNG (保湿成分)

審査員コメント●「リップグロスをファッションに!」トレンドを牽引するイットアイテム」(松本) ●「唇を透かすビューアな発色、うるおいが持続するトリートメント効果、パッケージのチャームも含め、使うことに喜びを感じるリップ」(宇野) ●「とろけるツヤで唇を包み、乾燥を忘れるほどの弾む唇に!」(水井) ●「滑らかな塗り心地でベタつきゼロ。うるおいとツヤ感が長持ち」(石井) ●「色、ツヤ、輝き、心を掴むチャームの装いまで、すべてが隙なし!」(佐野)

ディオール アディクト リップ グロウ バター 全5色 各¥5,060 /パルファン・クリスチャン・ディオール



marieclairejapon.com

Prix Internationaux

栄えある「インターナショナル賞」のアイテムはこちら。受賞にふさわしい逸品揃い。

photos: Estelle Rancourel / styling: Agathe Gire



GUERLAIN

گران
アベユ ロイヤル ビー ラボ ショット
フォーミュラ賞

ブラックビーハニーに高濃度なビタミンCとヒアルロン酸を配合した、7日間の集中ケア美容液。1粒をウォーターリー オイル セロムと混ぜ合わせることでフレッシュなトリートメントへと変化。肌に心強いブースト効果をもたらす。

審査員のコメント●「まるで「リセットボタン」を押したかのように、明るさが戻り、肌全体のバランスが整ったように感じる」●「高度なテクノロジーと、楽しく続けられる使い心地。その両立が魅力」●「わずか1週間で、ふっくらとした肌を実感」

アベユ ロイヤル ビー ラボ ショット 7粒 ¥8,580、
同 ウォーターリー オイル セロム 50mL ¥19,800 /
ともにگران

KÉRASTASE

ケラスターゼ
グロスアプソリュ グレイストロップス
ヘアケア賞

ワイルドローズエキス、ヒアルロン酸、栄養豊富な軽やかなオイルを配合。髪一本一本をなめらかに整え、広がりを抑えながら、均一で美しいツヤ髪を叶えてくれるヘアセラム。

審査員のコメント●「ワイルドローズを配合したこの軽やかなオイルは、ツヤを失い、なめらかさが足りない髪のための「魔法の一滴」!」●「軽やかなテクスチャーで、細い髪にも使いやすい。香りも本当に素晴らしい!」

グロスアプソリュ グレイストロップス 45mL
¥5,940 /ケラスターゼ



Collier Goossens Paris.

CLARINS

クラランス
リニュープラス ボディ セラム
ボディケア賞

肌生成に必要なコラーゲンとエラスチンをサポートするトリペプチド、角質を整えるフラワー由来の酸を配合。なめらかなテクスチャーが肌のキメを整え、引き締め、より美しい印象へと導いてくれる。
審査員のコメント●「軽やかなテクスチャー、フローラルムスクの香り、なめらかさと引き締め感。このボディケアはすべてを兼ね備えている。使うのが本当に心地よく、その効果も実感」●「一度の使用だけで、乾燥した肌が明らかに改善された!」

リニュープラス
ボディ セラム
200mL ¥12,430 /
クラランス



SHISEIDO

資生堂
ピオパフォーマンス クリーム スキン
ハイフォーグリーム
同 マイクロクリック コンセントレート
フォーミュラ賞

美容医療から着想を得た再生クリームと、ナイアシンアミドの浸透を高める、マイクロポイント搭載の革新的アプローチ。まるでスリトリートメントを受けたようなふっくらとした肌印象に。
審査員のコメント●「色ムラや炎症、開きかな毛穴に的確にアプローチ。夜のリカバリーケアに取り入れたい、エネルギーに満ちた一本」●「医療グレードを思わせるマイクロポイントの精度と、6回の使用で肌をよりなめらかに、澄んだ印象へ導く処方。その両方に感心した!」

ピオパフォーマンス マイクロクリック コンセントレート ¥36,300 /資生堂
同 クリーム スキン ハイフォーグリーム (日本未発売)



Garrits Maison Fabre.



LANCÔME

ランコム
アプソリュ ザ ソフトクリーム
レネルジー ナノリサーフェイサー 400 ブースター
審査員特別賞

ローズ由来の植物性PDRNを配合し、肌細胞を活性化させるクリームと、484本の微細な突起によって美容液の効果を高めるデバイス。美容医療の施術から着想を得た、高度なテクノロジーを自宅で体感できるスキンケア。

審査員のコメント●「塗るPDRNという新発想。肌を若くしく、ふっくらと整えてくれる!」●「時の流れに立ち向かう、とろけるようなクリームと、自宅で美容液の効果を高めるビューティテックツール。その相乗効果が秀逸!」

アプソリュ ザ ソフトクリーム 30mL ¥27,500 /
ランコム
レネルジー ナノリサーフェイサー 400 ブースター (日本未発売)



Pobi Celina, Boucles d'oreilles Mara Paris.

CHANEL

シャネル
セラム イン ミスト N°1 ドゥ シャネル
審査員お気に入り賞

レッドカメラエキスを高濃度に配合したセラムをミスト状にした革新的な処方。ひと吹きで肌を落ち着かせ、うるおいを与え、輝きと呼びます。いつでもどこでも使える、頼れるモバイル美容アイテム。
審査員のコメント●「どこでもうるおいをチャージでき、香りも素晴らしい。スパのようなリラックス体験をもたらしてくれる」●「バワフルな美容液を、心地よいミストという形で楽しめるのが魅力!」

セラム イン ミスト N°1 ドゥ シャネル 50mL
¥16,940 /シャネル



HERMÈS

エルメス
ルージュ プリヤン シルキー
メイクアップ部門賞

「エルメス」のシルクが輝くように着想を得たリップは、ひと塗りで透け感のある上品な仕上がりに。重ねればより印象的な発色へと自在に変化。洗練されたラグジュアリーが唇に宿る。
審査員のコメント●「エレガントで特別感があり、いつも新鮮な驚きを与えてくれる。このリップは唇をやわらかく、しっとり整え、重ねた次第で表情が変わるカラーは、シックでありながら色気も感じさせ!」●「パッケージが本当に美しく、コレクションして本棚に飾りたくなるほど!」

ルージュ プリヤン シルキー ¥9,900 /エルメス



射手座sagittarius 11月22日~12月21日★対人パートナーシップが活性化の秘訣。6月15日の新月は新しい縁に恵まれやすい時。オファアが来たままでは受けてみる。チャンスを見逃さず、フランクな行動が開運の鍵。

B.A

躍動する“ハリ肌”へと導く 最高峰スキンケア いつでも自分史上最高へ

数あるスキンケア製品において多くのアワードを受賞し、人々を魅了し続ける「ポーラ」のB.Aシリーズ。1985年の誕生から現在の第7世代まで進化を続け、“全域*ハリ肌”を目指す最高峰ブランドとして君臨している。マニアックとも言えるほどのものづくりと確かな効果実感、そして肌をケアするに留まらない製品の魅力を紐解いてゆく。

*顔全体に使用すること
photo: Toshimasa Ohara(aosora) / text: Kazuko Moriyama



スキンケアが時間をも凌駕する。「ハリ肌」へと導く、「ポーラ」のB.A

世界には、数えきれないほど多くのスキンケア製品が存在する。なぜ、私たちは日々肌のお手入れをするのか。それは、肌をより美しく、良好にしたいという願いが大前提なのは間違いない。ただ、ここ数年でスキンケアというプロセスは、次なるフェーズへと歩みを進めている。

コロナ禍を経て自身との向き合い方に対する意識は大きく変わり、スキンケアは“ただ肌をケアする”というプロセスから、心にも対峙する時間へと変化。そんな中、いち早く肌の根底にある「人」そのものを見つめ続けてきたのが、「ポーラ」のシグネチャーであるB.Aだ。

1つのクリームが誕生した1985年当初から掲げてきたのが、「人の可能性は広がる」というダイナミックなブランドポリシー。エイジングへのネガティブな固定観念を払拭すべく、肌をケアすることで私たちが「過去」や「今」といった時間の概念から解放し、自分史上最高を目指す生き方を提唱し続けている。それはまさに時代を先取りするものであり、より高みへと進化を遂げた現在の第7世代では、「時間は、存在しない」^{※1}と私たちに強く訴えかける。

さらにB.Aが美容業界に与えた功績は、この哲学だけに留まらない。常に「ポーラ」の最先端を集約させたマニアックなまでのものづくりは、理論、成分、処方、香り、パッケージと全方位に亘る他、長年の研究から多くの知見を世に送り続けてきた。2009年に登場した第4世代では、肌を黄ぐすみさせる「糖化」という現象を世に知らしめ、アワードを多数受賞。「エイジングケア^{※2}=B.A」という地位を確立させた。その後も進化を続け、現在の第7世代で目指すのは「全域ハリ肌」。生命感を解き放ち、再生するようなハリ肌を目指す全5品をラインナップし、曲線を描くボトルの着想源は、まさに「人」だ。人生100年時代とも言える今、未来への投資として名実ともにラグジュアリーな名品を選び取り、自分史上最高の美しさへと歩みを進めたい。

※1 時間や年齢にとらわれず、人の可能性を広げたいというブランドの思い
※2 年齢に応じたお手入れ

Information

全国のポーラ ビューティーディレクターの他、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」約400店舗に加え、旗艦店「ポーラ キンザ」や全国百貨店・専門店等のポーラコーナー108店舗を含めると、約2,500店舗を展開しています。(2025年12月末時点) また、ポーラ公式オンラインストア (<https://www.pola.co.jp/ec/>) でも購入が可能です。お近くのお店はこちらから探せます。www.pola.co.jp

B.A クレンジングクリーム

メイクをオフしながら透き通るような肌へリセット

リッチでコクのあるテクスチャーがメイクと素早くなじみ、右の洗顔クリームと同様に糖化したデスマゾームや古い角層も取り去るハイブリッドなクレンジング料。水分で満たされるようしっとりとした後肌に。(販売名: ポーラ B.A クレンジングクリーム 7) 130g ¥12,100 / ポーラ

B.A ウォッシュ

古い角層まで洗い流し、光を放つハリのある素肌へ

3月1日に新たに追加されたのが、洗顔クリームとクレンジングクリーム。どちらもハリ肌を阻害する糖化^{※1}したデスマゾーム^{※2}(皮膚の角層細胞をつなぐ接着因子)を含む、古い角層まで洗い流してくれる。(販売名: ポーラ B.A ウォッシュ 7) (洗顔クリーム) 100g ¥12,100 / ポーラ

※1 角層の糖化 ※2 角層のコルネオデスマゾーム

B.A ローション

肌も心も満ちる弾力とハリを生み出す化粧水

保湿美容成分を高濃度で配合。まるで肌なじみの良いテクスチャーで素早く浸透し、うるおいにあふれるようなハリ感をチャージ。アイテムごとに香調を変える中でも、特に澄み渡るようなフローラルウッディアコードの香り。(販売名: ポーラ B.A ローション 7) 120mL ¥23,100 / ポーラ

※B.A アパレルズ、医薬部外品を除くポーラ化粧品平均値との比較 (2024年時点)

B.A ミルク

柔らかな輝き*とツヤを与えうるみ肌へ誘う濃密乳液

ローションの後に使用するミルクも、濃密さを感じるテクスチャーが特徴。肌を柔らかくするだけでなく、輝きを放ち、まるでうんだような透明感とハリ感をアシスト。自信に満ちた表情へとマイルドまで高めてくれる。(販売名: ポーラ B.A ミルク 7) 80mL ¥23,100 / ポーラ

※うるみれによるツヤ

B.A クリーム

とろけるようにほぐれ、浸透*。うるおいを閉じ込めるクリーム

オリジナル複合美容成分^{※1}の「BAコアエキス」^{※2}を本品とローション、ミルクに配合。コクのある感触からとろけるように伸び広がり、浸透。形状復元性のある膜を形成し、立体感^{※3}とハリ、弾力を感じるつるんと滑らかな肌へ。(販売名: ポーラ B.A クリーム 7) 30g ¥38,500 / ポーラ

※角層まで ※1 保湿成分 ※2 システイン/アラニン/アミノ酸/ナイキチン/EGFの複合成分 ※3 ツヤ感で立体的に見せる

OMEGA

吉高由里子さんが「marie claire TV」に登場 スイス・ビエンヌを訪ねる旅

「marie claire」ならではの視点で世界の多彩なテーマを特集するBSHテレの番組「marie claire TV」。6月6日(土)放映の今回は俳優の吉高由里子さんが、スイス・ビエンヌにある「オメガ」本社やミュージアムを訪問し、ブランドの歴史とクラフトマンシップに触れる旅の模様を紹介する。

2025年にフレンド・オブ・ザ・ブランドに就任した吉高さんにとって、今回のスイス訪問は待望の機会。ブランドの歩みを辿るミュージアムでは、オリンピック公式計時の歴史を象徴する時計機器や月面着陸の歴史を支えた「スピードマスター ムーンウォッチ」などを通して、「オメガ」が「時間」とともに築いてきた数々のストーリーを体感する。さらに工房では、時計組み立てや精密なセッティング工程を間近で見学し、マスタークロノメーター認定に象徴される高い技術力と信頼性、そして職人たちの真摯な姿に深く感銘。最後に訪れるブティックでは最新コレクションにも触れ、歴史、技術、デザインが融合した「オメガ」の世界観を堪能する。



(左)スイス・ビエンヌの旧市街を散策するひととき (右)「オメガ ミュージアム」を訪れ、アポロ11号をはじめとする月面着陸時に採用された「スピードマスター ムーンウォッチ」の展示を見学



番組を彩る「オメガ」のタイムピースにも注目!

(左から)6時位置に煌めく“星”を起点に、渦巻きのパターンが描かれた魅惑的なダイアル。番組内では、吉高さんも工房で星のセッティングを見学。時計“コンステレーション” [SS×セドナ™ゴールド、カノープスゴールド™ダイアル、ケース径29mm、自動巻き] ¥2,486,000 スイス訪問中、吉高さんの手元に相棒のように寄り添ったモデル。時計“シーマスター アクアテラ 30MM” [SS×セドナ™ゴールド、ブラウンダイアル、ケース径30mm、自動巻き] ¥1,837,000 洗練されたクロノグラフにダイヤモンドの輝きがさらにラグジュアリーな趣を添えて。時計“スピードマスター 38” [SS×ダイヤモンド、ブラウンダイアル、ケース径38mm、自動巻き] ¥2,827,000 (すべてオメガ)

BS-日テレ「marie claireTV」
「～オメガ 時を刻む真髄～」
放映日: 6月6日(土) 22:00～22:30
民放公式テレビ配信サービス
「TVer(ティーバー)」の見逃し配信でも
2026年6月6日(土) 22:30～
7月3日(金) 23:59の期間視聴できます。

marie claire
TV
TVer

ALESSI

多彩なデザインが共存する空間 「ALESSI STORE TOKYO」誕生

text: Jun Makiguchi

今年3月29日、東京・南青山に「アレッシ」の旗艦店「ALESSI STORE TOKYO」がオープンした。2018年に北青山の店舗を閉じて以来の直営店となる。空間デザインはプロダクトデザイナーの深澤直人氏が担当。ブランド3代目CEOのアルベルト・アレッシ氏も来日し、新たなスタートを祝った。「工業的な機能を満たしつつ、日常にアートがもたらす豊かさを手の届く価格で届けたい」という願いのもとブランドを再興した同氏は、「消費者の夢をイタリアンデザインとして提案するのが私たちの役割」と語る。サルバドール・ダリ、アレッサンドロ・メンディーニ、ザハ・ハディッド、伊東豊雄、フランク・ゲーリー、妹島和世ら多彩な才能と協働してきた同ブランドにとって、「個性の異なる作品を一つの空間で調和させることは大きな挑戦だった」とアレッシ氏。深澤氏はその課題に対し、ミニマルでありながら情熱と気品を宿す設計で応えた。新店舗は、日常にアートをもたらす“The Design Factory”の現在地を体現している。



アルベルト・アレッシ
1946年イタリア・ピエモンテ州出身。アレッシ社長。1921年に社を創業したジョヴァンニの孫。1970年に入社後、ダリら様々なクリエイターとのコラボレーションを実現させ、ブランドイメージを刷新させた立役者



店内には体験型のカフェも。実際に「アレッシ」のライフスタイルを体感できる。「この新しい「アレッシ」の空間は、ストアというよりも、むしろひとつの「家」のように感じられます。そこは私たちに静かに暮らすことの本質を思い出させてくれる場所なのです」と深澤氏



(左)マルセル・ワンダースによるティーカップ¥5,720(左)、モカカップ¥4,950、ジャムレー¥30,910(右端)、照明デザイナーのマイケル・アナスタシアデスによるランプ「Halesia」¥48,400(中央)(右)シナノキを使ったエントレソットサスのセンターピースでテーブルに華やぎを。各¥60,390

「ALESSI STORE TOKYO」
住所: 東京都港区南青山3-7-1 1,2階
営業時間: 10:30～18:45
(カフェ L.O.フード 18:15、ドリンク 18:30)
定休日: 水曜(祝日を除く)

marie claire
BEAUTY

New Fragrances メンズの感性が息づく、新作フレグランス



ワードローブから“今日の一着”を選ぶように、香りを選ぶ。メンズの「スタイル」を雄弁に語るフレグランスは、ルックを完成させる最後のピース。華のある装いにはフローラル、シックな着こなしにはアンバー、週末やバカンスにはティーンノートやアーシーな香りを纏って……。自由に“着替える”楽しみを見つけたい。

photo: Eri Hosomi / text: Kiriko Sano

GUCCI beauty ホワイトブーケをベースに、アプロコットやジャスミン、チュベローズなどを加えた、輝きとフェミニンテイに満ちたフローラルノート。グッチ ブルーム アンブロシア ドーロ オードパルフラム 100mL ¥24,200(6月24日発売) / グッチ ビューティ
Chloé 地中海の植物「レンティスク」のアーシーな香りが際立つ、エフォートレスなスタイルに合わせたい香り。フルーツを模したボトルにも注目。クロー エアリエ デフルール ヴェール ソレイユ オードパルフラム 50mL ¥20,790 / コティジャパン
ISSEY MIYAKE 「光」を香りで表現した、ポジティブなムードのアンバー フローラル。幾何学的なデザインは三宅デザイン事務所によるもの。ルミエールドゥ イッセイ オードパルフラム 100mL ¥24,200 / ISSEY MIYAKE PARFUMS
BVLGARI 「ブルガリ ホテルス&リゾーツ」の香りとして登場。みずみずしく清らかなシトラスとブラックティーはリラックスしたい日に。オ バフメ ティンベリアル オードフレ 75mL ¥21,340 / ブルガリ パルファン
LOUIS VUITTON カルダンやシナモン、ホワイトベッパーのエキゾチックでスパイシーなノートは、センシュアルな装いに興行きをもたらす。アンバーとウードの深みに浸って。アンブル・ルバン オードゥ パルファン 100mL ¥57,200 / ルイ・ヴィトン
DIOR ムッシュ ディオール。庭園で、美しい花を咲かせるアーモンドの木へのオマージュ。ラ コレクション プリヴェ クリスチャン ディオール ディオール パラダイス(オードゥ パルファン) 100mL ¥48,400(5月29日発売) / パルファン・クリスチャン・ディオール
narciso rodriguez “マスクの匠”による、ミネラル感のあるグリーンムスクの香り。知的な印象のウッディノートは、ミニマルな装いの好パートナー。ナルシノ ロドリゲス フォーヒム ベチバー マスク オードフレ 50mL ¥12,430 / ナルシノ ロドリゲス パルフラム

水瓶座aquarius 1月20日～2月18日★6月前半は気軽な誘いや楽しい予定が舞い込みやすい流れ。周りに埋もれずかまわずに目立つかがツキを呼ぶ。いつもより華やかで派手な装いが魅力。更に取り立ててくれるもよう。



「ITS CONTEST 2026」の授賞式。創設者のバルバラ・フランキン(中央)と10名のファイナリスト



〈左〉市内に掲示された「EXPOSURE」のポスター 〈右〉スターたちの衣装がずらりと並ぶ「EXPOSURE」展の展示



ITS CONTEST 2026

世界の若き才能がトリエステに集う 「ITS」のファッションコンテスト

text: Miyuki Yajima



10名のファイナリストの中から最優秀賞にあたる審査員特別賞に選ばれたベルギー出身のクロエ・レナース

イタリアのヴェネツィアを過ぎてさらに1時間程東へ進むと、ほぼ隣国スロヴェニアとの国境沿いに行きつく。そこにトリエステがある。トリエステは、かつてオーストリア=ハンガリー帝国に支配されていた時代の文化や港町の持つ国際性が色濃く残る独特な街。アドリア海に面した貿易港を擁するため、経済上重要な拠点になっている。

そのトリエステで毎年開かれるファッションコンテスト「ITS(INTERNATIONAL TALENT SUPPORT) CONTEST」は、今年で24年目を迎えた。2002年、バルバラ・フランキンによって創設された「ITS」は単なるファッションデ

ザイナーの登竜門にとどまらず、ファッションの芸術的な側面やその文化的な役割について追求する姿勢を特徴としている。参加者は主に学生で、商業的な成功よりも新たな価値観の創造が重視される。「バレンシアガ」のデムナや「シャネル」のマチュール・ブレイジーら多くの才能を見出したことでも知られている。今回もファイナリストは10名。フランス、中国、英国、ベルギー、米国と国籍も様々だ。1万ユーロの賞金の他に、トリエステでの10日間のレジデンスでワークショップやメンタリングの共同体験を通じて、仲間意識を深めた。

彼ら10名の作品は、フランキンが館長を務める美術館ITS ACADEMYにて展示されている。題名は「RISE & SHINE」。また、同館にて並行して企画された展覧会が「EXPOSURE」。レディー・

ガガのスタイリストで知られるトム・イーレバウトが監修した。レディー・ガガ、ビヨンセ、ハリ・スタイルズなど、現代のスターたちが着用した衣装やアクセサリを展示するに及んで、アイデアの構想からフィッティング、最終イメージに至るまでのスタイリングの過程を見せることで、その意味を問う、という展覧会である。作る側に立つファッションとイメージを伝達する側のファッション。ファッションデザイナーとスタイリストの協業が続きながらも、これまで見過ごされがちであったスタイリストの役割に注目。単なる服の選定者ではなく、イメージを構築するという立場のクリエイターであることを強調する視点から構成されている。謂わば、ファッションを「他から見られるメディア」として捉えた同展は、「ITS」のコンテストをさらに肉付けする、新しい試みである。

2025年6月26日の大阪・関西万博ポーランドパビリオンによる広告掲出は、「現代経済のためのEU基金プログラム2021-2027」の一環として欧州連合の資金援助を受けて実施されました。



次号予告 marie claire 6月25日刊行です

25th June, 2026

shop list 掲載商品のお問い合わせ先

ア ISSEY MIYAKE PARFUMS お客様窓口
tel: 0120-110-664
ヴァン クリーフ&アーベル ル デスク tel: 0120-10-1906
エルメスジャパン tel: 03-3569-3300
オメガ tel: 0570-000087
カ クラランス カスタマーケア tel: 050-3198-9361
クリスチャン ディオール tel: 0120-02-1947
ケラスターゼ お客様相談室 tel: 03-6911-8333

ゲランお客様窓口 tel: 0120-140-677
コティジャパン tel: 0120-878-653
サ ザ・ロウ・ジャパン tel: 03-4400-2656
SHISEIDOお客様窓口 tel: 0120-587-289
ジバンシィジャパン tel: 0120-218-025
ジミー チュウ tel: 0120-013-700
シャネル カスタマー ケア センター tel: 0120-525-519
ステラ マッカートニー ジャパン tel: 03-6427-7013

THREE tel: 0120-898-003
セリーヌ ジャパン tel: 03-5414-1401
タ トーテム クライアントサービス web: toteme.com
ナ ナルシノ ロドリゲス パルファムお客様窓口 tel: 0120-110-664
ハ パルファン・クリスチャン・ディオール tel: 03-3239-0618
バレンシアガ クライアントサービス tel: 0120-992-136
フェラガモジャパン tel: 0120-202-170
フェンディジャパン tel: 0120-001-829

プラダ クライアントサービス tel: 0120-45-1913
ブルガリ パルファン カスタマーサービス tel: 03-6380-5706
ポーラお客様相談室 tel: 0120-117111
マックスマラ ジャパン tel: 0120-030-535
ミュウミュウ クライアントサービス tel: 0120-45-1993
ランコム お客様相談室 tel: 0120-483-666
ルイ・ヴィトン クライアントサービス tel: 0120-00-1854
ロベジャパン クライアントサービス tel: 03-6215-6116

